

Heart to Heart

久御山町立御牧小学校 252号 令和3年1月29日(金)

みまきの伝統 とんど

1年・2年・3年
して作り



はかまのまきつけ



4年・5年・6年
はかま作り



しでのまきつけ



1月14日(木)にとんどを行いました。この日のために必要なものを各学年が担当し、とんどに向けて準備をしました。「して作り」は、3年生がリーダーになって1、2年生に教えながら一緒に作りました。「はかま作り」では、地域の方にも手伝っていただき、6年生は今までの経験を活かして手際よく作業をしていました。5年生もみんな協力しながら、どんどんはかま作りを進めていき、4年生は先輩をお手本に頑張って作りました。

1年の無病息災や五穀豊穰を願って行われるとんどですが、御牧小学校では各学年の今年目標の達成も願います。「楽しく過ごしたい」、「仲よく笑顔がいっぱいの学級にしたい」などみんなの誓いや願いと、誰もが思う「コロナ退散」を祈願し火がつけられました。とんどが燃え上がる中、願いを胸に手を合わせる子、固い決意を持って真剣なまなざしで見守る子…。とんどの炎のように一人ひとりの心に火がついたのではないのでしょうか。また、とんどを恵方に倒す際は、みんなの歓声と拍手がわき起こり御牧小の伝統行事は幕を下ろしました。

P T Aやおやじの会、地域の皆様、この日のために事前の準備から後片付けまで、大変お世話になりました。ありがとうございました。

読み聞かせ



こども園の先生と学校運営協議会の方による読み聞かせが行われました。2年生ではやまんばが和尚さんの知恵で退治される話を、6年生では言葉遊びの絵本を読んでもらいました。

お話に集中する子どもたちの様子を見てみると、こうした時間が子どもたちの本への興味や、心を育てることにつながっているのだと感じました。



避難訓練



過去の阪神淡路大震災を教訓として、地震が起きたときを想定した避難訓練を行いました。

休み時間に行ったのですが、子どもたちは放送が入ると頭を隠したり、広いところでしゃがむなど命を守る行動をとることができました。

最近言われている「自助と共助」の意識ですが、自分の命を守り、周りの命も守る行動について考える機会になりました。



新入生体験入学

1月15日に来年度入学予定の子どもたちが体験入学にきました。4月からは低学年ブロックとして一緒に活動することが多くなる1年生が、一緒に活動しました。線なぞりでは、「こーやって書くんだよ。」と声をかけたり、紙飛行機に色を塗るときは「他に使いたい色はある？」と聞いたり、お兄さん、お姉さんらしい姿を見せてくれました。

1年生のみなさん、2年生になっても新1年生のみなさんにみまきのことを教えてあげてください。

